

愛知県立大学図書館蔵

尾崎知光氏旧蔵国語学史文献目録（一）

鈴木 喬
熊澤 美弓

愛知県立大学名誉教授尾崎知光先生より、二〇〇九年に愛知県立大学附属図書館へ国語学史に関わる文献の寄贈を受けた。公開するにあたり、一旦、文字文化財研究所にてお預かりし、整理中である。

国語学史の泰斗である尾崎先生は、近世の国語学史関係の文献を多く蒐集、紹介され、斯界に対して多くの業績を残された。なかでも、大著『国語学史の基礎研究』（笠間書院）が斯界において果たした役割は大きい。「まへがき」の一節「国語学書を正しく解釈するためには、その書をその著者の学問生活の中に置いて読みとらなければ理解しにくく、」
「国語学書そのものの外に、その著者の学問生活の考証にふみ込むこともあったが、根本はその書を正しく解釈し、その学者の心を正しく理解したい」は、尾崎先生の一貫した理念を示すとともに、蒐集されたものが、単なる資料としてではなく、血の通ったものとしてこれまで先生が扱われてきたことや、研究者のあるべき態度を示す。

この度、そのような理念で蒐集された貴重な蔵書を、「私蔵よりは学界に供したい」と愛知県立大学に寄贈されることとなった。その大半が近世の国語学に関するものであり、資料的価値が非常に高い稀書である。これらを公開することによって、今後の研究や教育等に資することが大きいものと予想され、広く活用されることを期待する。

以下、整理できた一部を「尾崎文庫」目録」とし提示する。未整理のものは外題と整理番号を「整理中一覽」として示し、次号以降、詳細を提示する。

凡 例

一、目録は所蔵する愛知県立大学付属図書館の『愛知県立大学付属図書館 特別書庫目録』に準じ、『国書総目録』を参照した。

一、記載する文献の順は、旧蔵者である尾崎知光先生の蔵書リストに準ずる。

一、記載事項は、次の項目を記した。

- (一) 整理番号 (二) 書名 (三) 書型 (四) 冊数 (五) 著者・編者等 (六) 刊行年次 (七) 刊本・写本の別
- (六) 備考 (書入等)

一、書名は原則として内題を記した。別書名は()内に記した。

一、1 奈万之奈 上、5-2 奈万之奈 中、5-3 奈万之奈 下、のように、一冊ごとに整理番号を記した。内題が異なる場合はそれを記した。

「尾崎文庫」目録

番号	書名
1-1	漢呉音図 上
1-2	漢呉音徴 中
1-3	漢呉音図説 下
2-1	玉緒繰分 目録
2-2	玉緒繰分 氏ノ巻
2-3	玉緒繰分 爾ノ巻
2-4	玉緒繰分 乎ノ巻
2-5	玉緒繰分 波ノ巻
3	字音假字用格
4	漢字三音考
5-1	奈萬之奈 上巻
5-2	奈萬之奈 中巻
5-3	奈萬之奈 下巻
6-1	手引乃糸 (詞玉緒補遺)
6-2	手引乃糸 (詞玉緒補遺) 二之巻
6-3	手引乃糸 (詞玉緒補遺) 三之巻
	大本、三卷三冊、義門〔著〕、天保六年〔序〕、天保十三年〔版〕、刊本
	大本、一冊、本居宣長〔著〕、安永四年〔序〕、寛政十一年〔版〕、刊本、書入有、經緯図写付、挟込資料一枚
	大本、一冊、本居宣長〔著〕、天明四年〔序〕、天明五年〔版〕、刊本、書入有
	大本、六卷六冊、中島廣足〔著〕、嘉永五年〔序〕、安政五年〔自跋〕、同七年〔版〕、刊本

13	12-2	12-1	11	10-2	10-1	9	8-6	8-5	8-4	8-3	8-2	8-1	7-3	7-2	7-1	6-6	6-5	6-4
弓ふ乎波係辭辨	蘿蔓 下 (語格全図解)	蘿蔓 上 (語格全図解)	かた糸	言靈のしるへ 中編下	言靈のしるへ 中編上	詞の道しるへ	古今集遠鏡 六	古今集遠鏡 五	古今集遠鏡 四	古今集遠鏡 三	古今集遠鏡 二	古今集遠鏡 一	活語雑話 三編	活語雑話 二編	活語雑話	手引乃糸 (詞玉緒補遺) 附録	手引乃糸 (詞玉緒補遺) 五之卷	手引乃糸 (詞玉緒補遺) 四之卷
大本、一冊、萩原広道〔著〕、弘化三年〔序〕、刊本		大本、二卷二冊、堀秀成〔著〕、明治十一年〔序〕、写本		大本、一冊、中島廣足〔著〕、嘉永六年〔序〕、刊本		大本、一冊、義門〔著〕、刊記無、写本、書写識語有		大本、二十卷六冊、本居宣長〔著〕、刊記無、刊本、書入有				大本、三卷三冊、義門〔著〕、明治二十三年〔刊〕、刊本、購入時の袋有						

20-6	20-5	20-4	20-3	20-2	20-1	19	18	17-2	17-1	16-2	16-1	15-3	15-2	15-1	14
悉曇要訣 四末	悉曇要訣 四本	悉曇要訣 三	悉曇要訣 二	悉曇要訣 一末	悉曇要訣 一	言辭の音の貌 第一	春樹顯秘抄	活語指南 後卷	活語指南 初卷	辭格考抄本 下	辭格考抄本 上	詞のあきくさ 乙卷	詞のあきくさ 下之卷	詞のあきくさ 上卷	音韻啓蒙
大本、四卷六冊、明覺〔著〕、安永三年〔序〕、刊本、書入有			大本、一冊、井面守訓〔著〕、天保十一年〔序〕、刊本			大本、一冊、運盛〔写〕、明和六年、写本（合写）	刊本	大本、二卷二冊、義門〔著〕、平井重民〔補〕、天保十二年〔跋〕、（明治期刊カ）、		大本、二卷二冊、物集高世〔著〕、安政四年〔序〕、安政五年〔版〕、刊本		大本、四卷三冊、梅井一室〔著〕、安永九年〔序〕、文化十一年〔版〕、刊本		大本、一冊、鳥海松亭〔著〕、文化十二年〔序〕、文化十三年〔版〕、刊本	

31	以呂波問辨	大本、一冊、妙竜〔著〕、宝曆十四年〔版〕、刊本
30	皇国文法階梯 卷之一	大本、一冊、高田義甫・西野古海〔著〕、明治六年〔版〕、刊本
29	活語初の栞	大本、一冊、長野義言〔著〕、堀内広城〔校合〕、弘化三年〔版〕、刊本
28	北辺遣伝四具奥呂	大本、一冊、大久保俊雄〔写〕、書写識語「明治三年校合改字」、写本、挟込紙有
27-2	古今和歌集助辞分類 下	中本、二冊、村上影面〔著〕、明和六年〔序〕、刊本
27-1	古今和歌集助辞分類 上	
26	氏迯乎波義憤鈔	横本、一冊、雀部信頼〔著〕、宝曆十年〔序〕、写本
25	懷紙詠草等書法 九折仮名遣 全	一冊、信尹〔写〕、嘉永四年、写本〔合写〕
24	定家仮名遣（定家卿仮名遣宗祇傳）	大本、一冊、和田鳥江〔著力〕、書写者不明、写本
23-2	磨光韻鏡 下	大本、二卷二冊、沙門文雄〔著〕、延享元年〔序〕、刊本、書入有
23-1	磨光韻鏡 上	
22-2	韻鑑古義標注 卷下	大本、二卷二冊、叡竜〔著〕、享保十一年〔版〕、刊本
22-1	韻鑑古義標注 卷上	
21-6	韻鏡開奩 卷六	
21-5	韻鏡開奩 卷五	
21-4	韻鏡開奩 卷四	大本、六卷六冊、自等庵宥朔〔著〕、嘉永四年〔跋〕、刊本
21-3	韻鏡開奩 卷三	
21-2	韻鏡開奩 卷二	
21-1	韻鏡開奩 卷一	

41	歌文樞要	半紙本、一冊、八木立禮〔著〕、宮脇義臣〔補〕、大正六年〔版〕、刊本
40	国語文典要義	半紙本、一冊、若原敬経〔著〕、昭和四年〔版〕、刊本
39	活語指南	半紙本、一冊、義門〔著〕、写本
38-2	日本文典 卷之下	半紙本、二卷二冊、中根香亭〔著〕、明治九年〔版〕、刊本
38-1	日本文典 卷之上	
37	三代集類言	半紙本、一冊、堀秀成〔著〕、書写者不明、写本
36	二葉抄 やちまた捷徑	半紙本、一冊、岡部春平〔著〕、刊記無、刊本、書入有
35	語格全図	半紙本、一冊、堀秀成〔著〕、明治十年〔版〕、刊本
34-2	助辞本義一覽 下卷	半紙本、二卷二冊、橘守部〔述〕、橘冬照〔撰〕、天保九年〔版〕、刊本、書入有
34-1	助辞本義一覽 上卷	
33-6	俳諧天尔波抄 卷之六	
33-5	俳諧天尔波抄 卷之五	
33-4	俳諧天尔波抄 卷之四	
33-3	俳諧天尔波抄 卷之三	
33-2	俳諧天爾波抄 卷之二	半紙本、六冊、富士谷御杖〔著〕、文化四年〔版〕、刊本
33-1	俳諧天尔波鈔 卷之一	
32	六運略図	大本、一冊、富士谷成章〔著〕、昭和六年〔版〕、刊本、題簽「金澤庄三郎博士複印五十部之書流傳稀少」

48-7	詞瓊綸 七之卷	大本、七冊、本居宣長〔著〕、寛政四年〔補刻〕、刊本、書入有
48-6	詞瓊綸 六之卷	
48-5	詞瓊綸 五之卷	
48-4	詞瓊綸 四之卷	
48-3	詞瓊綸 三之卷	
48-2	詞瓊綸 二之卷	
48-1	詞瓊綸 一之卷	
47	さよしくれ	大本、一冊、萩原広道〔著〕、嘉永元年〔跋〕、刊本
46-2	小學日本文典 三	大本、二冊、田中義廉〔著〕、明治七年〔版〕、刊本
46-1	小學日本文典 卷之一、二	
45-3	詞通路 下卷	大本、三卷三冊、本居春庭〔著〕、文政十一年〔序〕、刊本、書入有
45-2	詞通路 中卷	
45-1	詞通路 上卷	
44-3	音韻假字用例 附説下	半紙本、三卷三冊、白井寛蔭〔著〕、万延元年〔序〕、刊本、挟込紙有、購入時の袋有
44-2	音韻假字用例 附説上	
44-1	音韻假字用例	
43	音韻假字用例図	半紙本、一冊、白井寛蔭〔著〕、万延元年〔序〕、刊本、書入有
42-2	雜字類編 下	〔版〕、刊本 半紙本、七卷二冊、柴野栗山〔著〕、柴野貞毅〔重修〕、辻子礼〔校〕、天明六年
42-1	雜字類編 上	

58-2	58-1	57	56-3	56-2	56-1	55-2	55-1	54	53	52	51-2	51-1	50	49	
國文学柱 二之卷	國文学柱 一之卷	語格全図略解	国文世々の跡 下	国文世々の跡 中	国文世々の跡	言語構造式註解 詞の組たて 下巻	言語構造式註解 詞の組たて 上巻	おあも物語 おおく物語	日本語學階梯	磯乃洲崎	さし出の磯	詞八衢 下巻	詞八衢 上	古言梯	玉あられ
半紙本、二冊、権田直助(著)、明治十八年(版)、刊本 印記「無窮會神習文庫」昭和三十年七月無窮會消印		半紙本、一冊、堀秀成(著)、明治二十一年(版)、刊本、書入有、貼付紙有	大本、三卷三冊、伴高蹊(著)、安永六年(版)、刊本			大本、二冊、谷千生(著)、明治二十二年(版)、刊本	大本、一冊(合刻)、天保八年(版)、刊本	半紙本、一冊(合冊)、堀秀成(著)、明治十年(版)、刊本	半紙本、一冊(合刻)、義門(著)、天保十四年(版)、刊本	大本、一冊(合刻)、義門(著)、天保十四年(版)、刊本	有	大本、二卷二冊、本居春庭(著)、文化五年(版)、刊本、書入有、差込紙(手紙力)	大本、一冊、楫取魚彦(著)、明和二年(序)、刊本	大本、一冊、本居宣長(著)、寛政四年(版)、刊本、書入有	

整理中一覽

番号	書名
64-3	消息案文 下巻
64-2	消息案文 後篇上
64-1	消息案文 上巻
63	消息案文
62	二紀國詩集註
61	真清合鏡 全
60-3	かざし抄 下
60-2	かざし抄 中
60-1	かざし抄 上
59-3	あゆひ抄 六
59-2	あゆひ抄 三
59-1	あゆひ抄 一

番号	書名
74	今體初學文範 第一編上下
73	蘇の露
72	詞瓊綸縁接
71-2	淇園文訣 下
71-1	淇園文訣 上
70	しちすつ仮名文字使蜆縮涼鼓集 上下合冊全
69	増補古言梯標注 全
68	再刻発字便蒙解
67	詞の真澄鏡 詞の經緯図解
66-2	真政大意 下
66-1	真政大意 上
65	文典初歩 乾

79-2	79-1	78-2	78-1	77-6	77-5	77-4	77-3	77-2	77-1	76-2	76-1	75-2	75-1
語學自在 下	語學自在 上	紐鏡中の心 下	紐鏡中の心 上	歌袋	歌袋	歌袋	歌袋	歌袋	歌袋	支那文典 下卷	支那文典 上卷	日本小文典 下	日本小文典 上

92	91	90	89	88	87	86	85	84	83	82-2	82-1	81	80
助語審象 全	省文纂攷	古言訳解	雅言仮字格 拾遺	文献索隠 第一年度合冊	新聞用語研究 一〜六二	草野氏日本文法 全	はなしことばのきそくのふろく	言語発達論	国語研究法 全	中等教科明治文典 訂正 卷二	中等教科明治文典 再訂 卷一	韻鏡新解 前編	国文句読考 完

101	100	99-3	99-2	99-1	98-4	98-3	98-2	98-1	97	96	95	94	93
代集	義経一代記	書簡啓発 下	書簡啓発 中	書簡啓発 上	文章假字用格 卷之四	文章假字用格 卷之三	文章假字用格 卷之二	文章假字用格 卷之一	童子通 全	道外節用小野篁諱字盡	雅言通載抄	眞宗必学 三帖和讀てにをは活 全	詞書葉山の栞

113	112	111	110	109	108	107-3	107-2	107-1	106	105	104	103	102
玉あられ 全	MANUAL AND MODELS FOR COLLEGE COMPOSITION	英譯 坊ちゃん	獵人日記	言語学雑誌 1-6	十三門部分音訓正誤いろは節用集大成	合類大節用集	合類大節用集	合類大節用集	紐鏡うつし辞	てにをは友鏡 新板	てにをは紐鏡 再板	太平記 卷第十	土左日記

124-1	123-2	123-1	122	121	120	119	118	117-2	117-1	116	115	114
字籠 卷一	消息文典 下	消息文典 上	己亥叢説 上下	A GRAMMAR OF SPOKEN JAPANESE	姉ヶ小路てには抄 春樹顕秘抄 てにをは係辞辨	雅言童諭 全	校訂遊仙窟並ニ索引	經史摘語 下	經史摘語 上	校訂運歩色葉集	註千字文 全	いせの家つと

125-5	125-4	125-3	125-2	125-1	124-10	124-9	124-8	124-7	124-6	124-5	124-4	124-3	124-2
冠辞考 卷五	冠辞考 卷四	冠辞考 卷三	冠辞考 卷二	冠辞考 卷一	字籠 索引	字籠 卷九	字籠 卷八	字籠 卷七	字籠 卷六	字籠 卷五	字籠 卷四	字籠 卷三	字籠 卷二

131-3	131-2	131-1	130	129	128	127	126	125-10	125-9	125-8	125-7	125-6
玉霰窓の小篠 前下	玉霰窓の小篠 前中	玉霰窓の小篠 前上	GRAMMATA SERICA 中日漢字形聲論	日本口語法 全	帝国百科全書第一九八編 国語学概論	廣日本文典	日本上古史評論 全(原名英譯古事記)	冠辞考 卷十	冠辞考 卷九	冠辞考 卷八	冠辞考 卷七	冠辞考 卷六

138	137-2	137-1	136-3	136-2	136-1	135	134	133	132	131-5	131-4
古今仮字つかひ	萬葉梯 下	萬葉梯 上	和訓部類抄 下	和訓部類抄 中	和訓部類抄 上	文藻行潦	再校訂文選字引	縮刷新美学	日本文章論	玉霰窓の小篠 後下	玉霰窓の小篠 後上